

# 日本ゲノム微生物学会

## 平成 26 年第 1 回評議員会議事録

日 時： 平成26年3月7日（金） 19：10～20：10

会 場： 東京農業大学 11号館 2階 大講義室

出席者： （会長）

小笠原直毅

（評議員会議長）

林哲也

（評議員）

朝井計、石川淳、板谷光泰、漆原秀子、大島拓、黒川顕、高見英人、  
戸邊亨、内藤真理子、永田裕二、仁木宏典、野尻秀昭、吉川博文

（会計監査）

藤田信之、和地正明

（幹事）

吉田健一、大西康夫、中村保一、佐々木裕子、有田正規、磯野克己

林哲也評議員会議長が、日本ゲノム微生物学会細則第 11 条により評議員会が成立する旨を報告して開会を宣言したのち、議事に入った。

### 審議事項

#### 【第 1 号議案 2013 年事業報告】

小笠原直毅会長より、議案書に基づき、会員数の動向及び 2013 年の事業について報告が行われた。また、奨励賞・若手賞選考委員会の林委員長から、選考経過について報告された。以上について、慎重な審議の結果、全会一致で承認された。

#### 【第 2 号議案 2013 年学会収支決算】

資料 2 に基づき、大西康夫庶務・会計幹事から 2013 年学会収支決算について、予算を上回る会費収入と、2013 年長浜年会の黒字、2014 年東農大年会の援助金の 2014 年予算への繰り延べ等によって、大幅な黒字決算になった旨報告された。また、本決算が適正であるとの監査結果の報告が、藤田信之、和地正明両会計監査により文書（資料 3）にて提出されていることが報告され、その場においても藤田、和地両会計監査から会計が適正である旨報告された。慎重な審議の結果、2013 年学会収支決算は承認された。

**【第3号議案 2014年事業計画】**

小笠原会長より、議案書に基づき2014年の活動計画が提案された。また、吉田健一庶務・会計幹事より、今年で第3期役員の任期が終了するため、10月に評議員選挙が実施される旨説明があり、慎重な審議の結果、全会一致で承認された。

**【第4号議案 2014年学会予算案】**

大西庶務・会計幹事より、資料6に基づき、2014年度収支予算案について説明があり、全会一致で承認された。なお会長から、繰越金が増加する傾向にあり、新しい事業の実施についても検討していきたいとの提案があり、慎重に審議を重ねた結果、2016年の第10回年会の際に、ゲノム微生物学会10周年記念として国際シンポジウムを併催することが全会一致で承認され、今後はそれに向けた予算立てや、企画案の具体化などを執行部で進めていくことが了承された。

**【第5号議案 第9回年会（2015年）について】**

小笠原会長より、2015年3月6日(金)～8日(日)、神戸大学で、吉田健一会員を責任者として開催したいとの提案があり、吉田会員から計画の詳細が説明され、全会一致で承認された。

また、小笠原会長より、2016年は東京大学駒場キャンパスで、池内昌彦会員を責任者として開催することを検討中である旨、報告された。

**報告事項**

1. 第7回年会（2013年・長浜）収支報告

小笠原会長より、長浜という地方での開催にもかかわらず、300名を超える参加者があり非常に盛会であった旨、報告された。

2. 会費未納会員への対応

2013年末時点での2年以上の会費滞納者リストについて小笠原会長より説明があり、本人の払い忘れと思われる例も見受けられることから、再度の通告を行ったうえで、退会処分となることが報告された。

3. その他

なし。

以上